

授業科目 コード	3-3	授業科目名	アジアの中の日本 I			担当教員名	J.A.T.D. にしやんた
科目区分		配当年次	実施学期	単位	曜日・時間	開設学科・専攻・コース	
基礎力養成科目 現代社会理解分野	選択科目	1	前期	2	時間割 参照	学部共通	
授業のテーマ・概要 日本にとって、政治、経済、文化などあらゆる面でのプレゼンスが益々大きくなりつつあるアジアについて、基本事項を理解し、アジアの中の日本のあり方について考えます。							
授業の目的・到達目標 近くて遠いアジアから日本を見つめることにより、日本を客観的に考察する訓練や国境を越えた物事の見方を養います。							
授業内容・授業スケジュール							
回数	項目	内容（予復習指示等を含む）				使用資料（プリント等）	
1	ガイダンス	講義の概略と進め方について					
2	アジアとは何か	アジアとは何かについて改めて整理する					
3	アジアは一つ!?	多様な民族、言語、宗教など					
4	日本はアジア?	日本はアジアの中なのか、外なのか				必要に応じて随時	
5	日系企業とアジア I	企業活動を通してのアジアとの交流について				プリント配布	
6	日本的経営とアジア	日本的経営は海を越えられたか!?					
7	バナナと日本人	バナナ一本の流通経路から見えてくるものとは					
8	東アジアの中の日本	日中韓の関係について					
9	アジアと海外援助	コロンボ計画に始まる日本の援助と今後					
10	南アジアを知る I	成長センターとして注目されるインド					
11	南アジアを知る II	スリランカのフィールドワークを中心に					
12	アジアから学ぶ	豊かなアジア貧しい日本!?					
13	入亜時代の到来!?	脱亜入欧から脱欧入亜の時代へ					
14	国際から民際へ	脱国際化の発想に立って考えてみる					
15	授業総括	全体の理解度の確認と授業総括					
	(試験)						
履修上の注意・関連科目等 授業への積極的な参加を求める。講義中の私語、携帯電話の使用及び寝るなどの行為は禁止する。発見した場合は退室させ、以降の受講は認めない。遅刻は、出席と認めない。							
試験と評価							
項目	内容等					評価割合	
小テスト	■有り □無し					10 %	
レポート	■有り □無し					40 %	
試験						%	
その他（出席状況等）	出席と積極的な授業参加を重視する。					50 %	
教科書・参考書及び辞典等 〔テキスト〕 随時プリント配布 〔参考書・その他〕 なし							
オフィス・アワー ※別紙オフィスアワーの一覧を参照してください。							
研究室の場所・学内電話番号				電子メールのアドレス			